



MITOLOYで取り組んでいる炭素繊維(カーボンファイバー)を使ったソケットについて解説します。

1. 炭素繊維(カーボンファイバー)とは

炭素繊維とは文字通り炭素から成る繊維です。炭素繊維の特徴としては、比重が鉄の約1/4でアルミの約2/3なので、非常に軽いことが分かります。引張強度は鉄の約10倍にもなります。

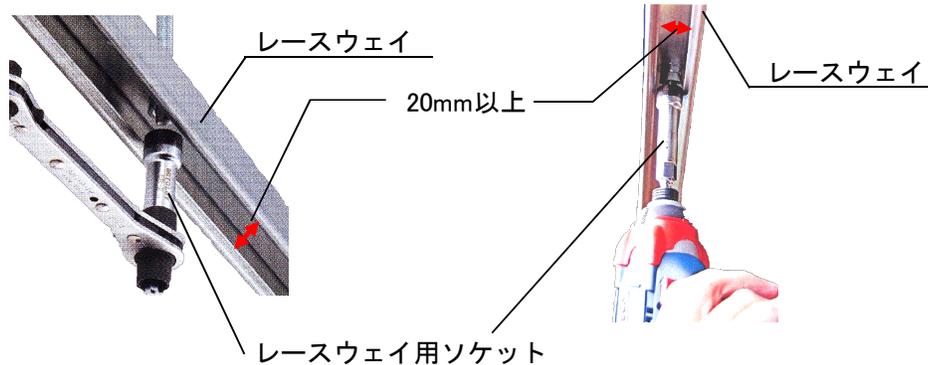
炭素繊維は現在あらゆる分野で使われています。宇宙に飛ばすロケット(上部衛星搭載部など)や、旅客機(主翼、尾翼など)そして自動車(ボディー、水素タンクなど)、さらに風力発電のブレードや釣竿、テニスラケットやゴルフクラブのシャフト、野球のバットと例を挙げだしたらキリがありません。

そんな炭素繊維を使って、何か面白いものはできないかと取り組んでいるのが**MITOLOY**です。

2. 狭い隙間に入るソケット

隙間に入り易いもっと細いソケットが欲しい・・・というお客様の声にお応えするために開発したのが『**レースウェイ用ソケット**』です。

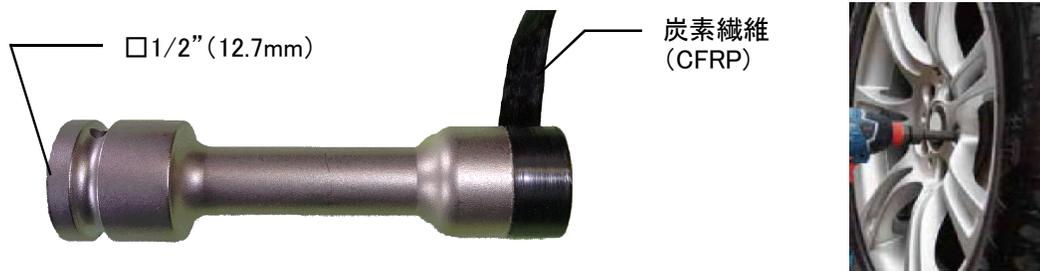
レースウェイとは、屋内での照明器具(蛍光灯など)取り付けなどの施工時に使う給電と、支持を行う金属製の資材のことです。



3. 自動車用のソケット

『**ホイールナット用CFソケット**』は、金属製の六角ソケット部を極限まで薄くし、その分を炭素繊維で補強したハイブリッド作業工具です。

自動車用ホイールボルト・ナット穴が狭くても、挿入可能なソケットとして開発されました。



※製品は、黒色となります。

4. これから先を見据えて

炭素繊維は高価で、開発の難しい材料です。しかし、その軽さと強度は非常に魅力的です。**MITOLOY**における炭素繊維を使った開発はまだ始まったばかりですが、お客様に喜ばれる製品をひとつでもご提供できるように、これからも**MITOLOY**は前に進んでまいります。



MITOLOY